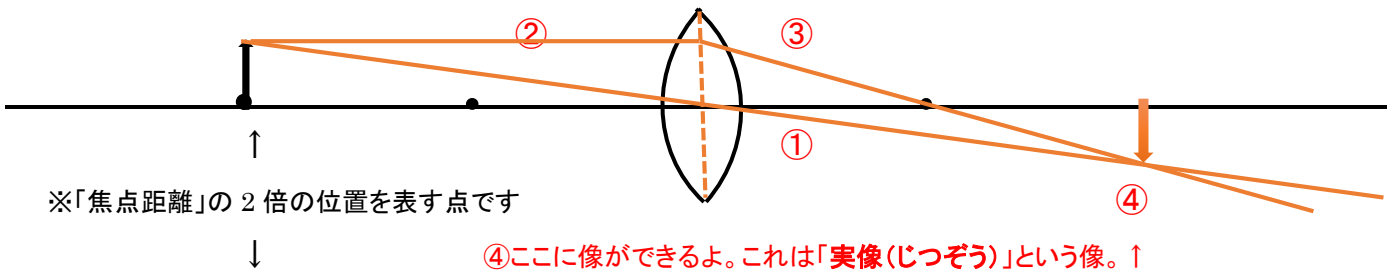
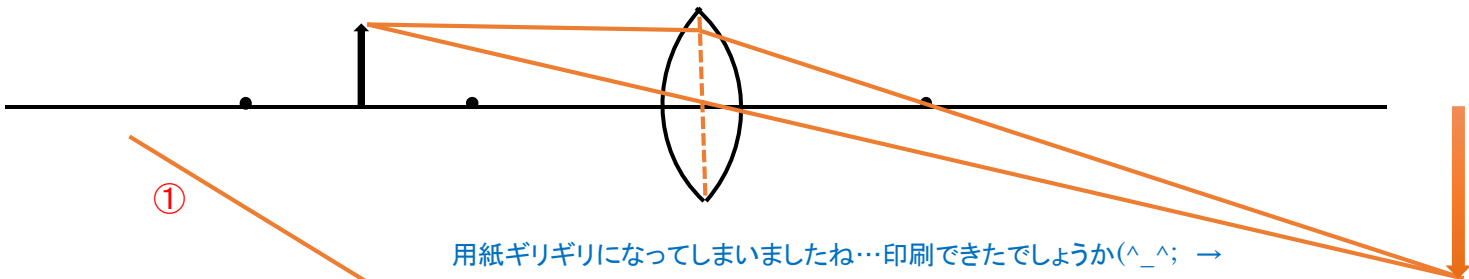


◇◇ <凸レンズ 作図の練習> No. 1 ◇◇

①物体の上部とレンズの中心を結ぶ ②物体の上部からレンズの軸に平行な直線を引く ③そこからレンズの焦点を通る直線を引く

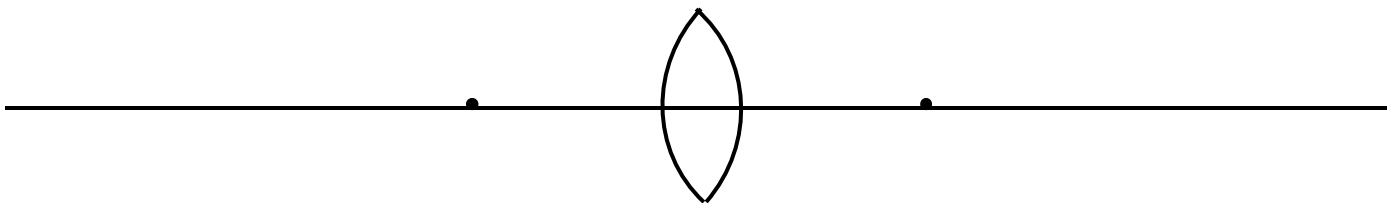


◇物体をレンズから遠ざけたり、近づけたりすると、像のできる場所や像の大きさはどうなるかな？それぞれ変化しているよね！



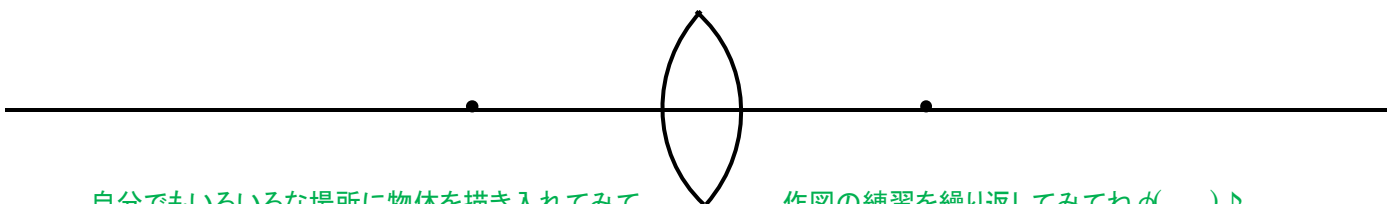
◇上の3つと同じように①、②、③と直線を引いていくと、これまでとは違う場所、違う向きに像ができるね。

物体を焦点の内側(焦点よりもレンズに近づけた位置)に置くと、このようになるんだよ。これは「**虚像(きょぞう)**」という像！



◇実像と虚像は、できる場所、できる向きが違うほかにも、大きな違いがあるよ。

「スクリーン」という言葉を使って説明できるかな？教科書でぜひ確認してみてね(^▽^)_□



自分でもいろいろな場所に物体を描き入れてみて

作図の練習を繰り返してみてねφ(. .)♪